



段ボールベッドを実際に組み立て、強度などを確認

町民を対象とした避難所開設・運営訓練を9月13日、町公民館で行いました。約80人が参加。参加者は、自治公民館などにおける避難者受け入れ時の感染症対策、避難所で使用する段ボールベッドの組み立てなどを体験し、災害時の対応をイメージしました。

感染症対策では、避難所の受け付けでのガウンやフェイスシールド装着、健康チェックなどの手続きについて学習。参加した佐々木道也さん（矢巾2区）は「体調不良者に適切な対応を取れるようにしたい」と話しました。

感染症対策を含めた災害対応を確認 地区避難所開設・運営訓練



避難所の受け付けに必要な服装や検温などを学習



将棋を体験する参加者と指導する高校生

岩手中・高囲碁将棋部を講師に教室開催

町は8月22日、親子将棋教室を行いました。町民など約10人が参加。全国大会常連の岩手中・高囲碁将棋部を講師にルールを学び、高校生と対局しました。

役場文化スポーツ課（☎697-2161）は、将棋の指導や同好会の発足に関心がある方を募集します。ぜひ、お問い合わせください。



献花する参列者ら

**英霊に平和への誓い
町戦没者追悼式**

町戦没者追悼式が8月30日、田園ホールで行われました。遺族ら約100人が出席。献花などを通して英霊404柱の冥福を祈り、恒久平和を誓いました。

沼田弘美町遺族連合会長は「戦争の悲惨さと平和の尊さを子々孫々にわたり継承していく」と追悼の言葉を述べました。



横沢千星良君



千葉よしのさん



晴山優樹君



川向杏奈さん

自分の考えを堂々発表 わたしの主張紫波地区大会

わたしの主張紫波地区大会（同実行委員会主催）は9月2日、紫波町日詰の同町中央公民館で行われました。矢中町、紫波町の各中学校から計9人が出場。学校生活で感じたことや自身の経験、社会問題などを絡め、堂々と発表しました。

本町からは千葉よしのさん（矢中中3年）、横沢千星良君（矢中中2年）、川向杏奈さん（矢中北中2年）、晴山優樹君（矢中北中1年）が出場しました。生徒らは、応援団活動や部活動、いじめなど、学校内でのさまざまな出来事の中で自身を感じたことを発表したうえで、コロナ禍における活動制限がある中で考え行動したこと、誹謗中傷に対する意見などを述べました。

この大会は、発表を通じて広く中学生への理解促進、少年の健全育成などを図るため開催されています。



高橋町長から花束を受け取った佐藤さん

佐藤ハナさん100歳に 高橋町長がお祝い

西徳田1区の佐藤ハナさんが8月18日、100歳の誕生日を迎えました。同24日、高橋町長が佐藤さん宅を訪れ、長寿を祝いました。佐藤さんは旧徳田村の出身。佐藤さんは「みんなが大事にしてくれたおかげ。ありがたい」と感謝していました。

町へピアノを寄贈 立花信夫さん



寄贈されたピアノ



高橋町長から立花さんへ
感謝状を贈呈

立花信夫さん（南矢幅2区）からピアノが寄贈され、矢幅駅内に設置しました。ありがとうございました。

楽器、スポーツ用品の寄贈は役場文化スポーツ課（☎611-2852、2862）へ。